奥出雲町観光新聞

第7号
令和4年3月発行

発行元
一般社団法人 奥出雲町観光協会
〒699-1511
島根県仁多郡奥出雲町三成641-22
TEL:0854－54－2260

奥出雲町の自慢の山くらべ

登山者紀行

奥出雲町の山は、高い山でも標高1200m程度と比較的、登山初心者でもゆっくり楽しめる登山に手軽な山々です。船通山、吾妻山など備北山群を含む、中国山地の山頂部が緩やかで、標高も1000m~1200m前後と揃っているのは、もともとこの一帯が高原台地であったものが、浸食によって削りとられたことが意味していると考えられます。今回は、登山シーズンを迎え、森林浴を楽しみながらのんびりと散策して頂こうと4つ山を山くらべとして紹介します。

たいのすやま 鯛ノ巣山

標高は、1026.4m。
阿井地区にある、一見、独立峰に見えるどっしりとした山です。
名前の由来は諸説ありますが、奥出雲町の上阿井地区と雲南市吉田町の田井地区の境に位置していて、そこから“たい”となったと。またイザナミノミコトが山腹にある、コモリ岩の岩穴でお産をされ、このことから“めでたい”ということで“鯛”の文字があてられたと言われています。頂上までは約1時間30分です。
駐車場から登山口まで約15分。コモリ岩を経由するルートで登山開始。
（ちなみに登山口から大滝方面（左側）に向かい、鯛ノ巣大滝までの1.8㎞は高齢者から幼児まで、手軽に散策できるコースです。）「鯛流水」という看板がある三合目から少し傾斜が増して、しばらく登ると鯛ノ巣山の姿が見え始めます。ここから一直線の急登となり、ベンチのある斜面に着くと巨岩群の側面に着きます。その上がコモリ岩頂上です。巨岩群の手前を横切り山腹を登り、コモリ岩頂上の分岐を左に進み、しばらく登ると平坦な路に出てもう少しで頂上でした。頂上からは、周囲の山々特に北側の展望が良いです。飯南町の毛無山・大万木山へ縦走できるルートを200mほど行った展望所まで足を延ばしました。島根県東部で一番高い山　猿政山が正面に見え、中国山地の山並みを望みました。
頂上へ引き返してお昼ご飯。
今日の登山めしは、JR出雲三成駅にある仁多特産市で購入した、お食事処 大衆の「舞茸ご飯」と吾妻そばの「そば」です。山頂の気持ちいい風と一緒に美味しく頂きました。下山のルートは大滝側ルート。頂上から降り始めると切り開きとなり、大岩がありました。ここからの猿政山も迫力がありました。木々の中をジグザグに下り、岩抱きケヤキを観察。沢を下るようになると所々で小滝が形成されて、最後に大滝となっていました。鯛ノ巣大滝のマイナスイオンをたくさん浴びて駐車場に到着。

登山めし

・お食事処
大衆「舞茸ご飯」
・吾妻そばの「そば」

あづまやま 吾妻山

標高は、1238.8m。
吾妻山は、奥出雲町と広島県の境にある国定公園比婆山連峰の中にある初心者でも登りやすい山です。広島県側ルートからは、最短で50分程度で頂上へ向かえます。島根側ルートは、麓の大峠駐車場からだと、頂上まで1時間20分程度です。
今回は、島根側ルートで、大峠駐車場から2㎞程度舗装の道を行ったベンチのあるところに駐車して、頂上を目指しました。
コンクリート舗装された登山道をしばらく行くと、未舗装の登山道となり、車道の終点に新しい登山口がありました。もうここから、大膳原手前の縦走路までは、500m程度です。一気に登って横田別れの起点を右に向かうと程よく大膳原に出て、どっしりとした吾妻山の頂を望みました。頂上までは、約40分ゆっくりと草原を満喫しながらのぼり、頂上に到着。頂上からの360℃展望を満喫。遠くは大山を望むことが出来て、中国山地の山々を見渡して、しばし休憩。大膳原に降りて、草原の山野草を散策しながらキャンプ場へ向かいお昼ご飯。今日の登山飯は、奥出雲屋でテイクアウトした「奥出雲和牛炎の牛めし」です。ボリュームたっぷりの和牛と煮しめのコラボが美味です。キャンプ場で吾妻山を望みながら休憩をして、下山しました。

登山めし

・奥出雲屋
「炎の牛めし弁当」

せんつうざん 船通山

標高は、1142.5m。
船通山は、奥出雲町と鳥取県日南町の県境に鎮座する山で、八岐大蛇伝説の由縁の深い山です。登山コースは、鳥上滝コースと亀石コースとありますが、今回は、斐乃上温泉の源泉が常時流れ込む「斐乃上温泉わくわくプール」を起点に、鳥上滝コースからぐるっと回って亀石コースに降りるルートを選択しました。頂上まで約1時間50分です。わくわくプールの先にある分岐を右側に向かって、ぼちぼちとアスファルトの道を歩きます。のどかな原野風景が左右に続き、30分程度行くと森に吸い込まれるような鳥上滝コース登山口に到着しました。杉林を抜けて、石畳の登山道を行き、登山道の横をよく見ると、大きな穴があるようなところがあります。それは、「炭焼き釜跡」だそうで、この地域で昔からたたら製鉄が行われていたものだとそうです。沢に沿った登山道を歩きながら、川魚やサンショウウオを探してみました。川魚のコギ?たぶん・・・を発見。サンショウウオは、見つからなかったです。登山口から30分程度登ると「鳥上滝」に到着。しばし休憩。巨岩と滝を満喫。斐伊川の源流としても有名な鳥上滝は、島根の名水百選にも選ばれています。石割ケヤキの巨岩や滝つぼを散策して、マイナスイオンをたくさん浴び、元気をもらい再出発。滝の横の階段を上り、だんだんと沢から離れていくと次第に坂が急になります。しばらく登ると、ポンと緩やかな稜線に出て、10分程度で頂上に到着です。頂上からは、360℃のパノラマを展望できます。大山や三瓶山、猿政山や比婆山などの中国山脈を一望出来ました。遠くに島根半島も見えました。
さて、今回の登山めしは、バーガーハウスピコピコでテイクアウトした「しまね和牛バーガーと皮付きポテトフライ」です。
最高の風景としまね和牛のボリューム満点のパティを美味しく頂きました。頂上から日南町側の登山道を少し降りて「いちいの木」を散策。樹齢1000年と推定される巨木を見て、なんだかパワーをもらったような。帰りは亀石コースへ向かって帰ります。頂上を降りてすぐを右に向かい。ブナ林の中をジグザグに降りると、しばらく平坦な登山道となります。水場もあり、砂鉄採取の鉄穴流しの名残りで平坦な道となっているようです。森林浴を楽しみながら500mほど行くと、階段状に一気にくだり、杉林を抜けて亀石コース登山口に到着しました。
ぼちぼちとわくわくプールまで約20分下って、帰りに斐乃上温泉で日帰り温泉を満喫して帰りました。

登山めし

・バーガーハウスピコピコ
「しまね和牛バーガーと
皮付きポテトフライ」

たまみねさん 玉峰山

標高は、820m。
松本清張の小説「砂の器」の舞台となった奥出雲町亀嵩。そこに位置する玉峰山の登山を紹介します。登山口入口付近には、森林公園として、キャンプ場や林間広場などの設備も整っていて、標高もさほど高くないので、家族連れで出かけても良いところです。頂上までは、約1時間20分程度です。
玉峰山荘からのルートもありますが、今回は、登山口駐車場より雄滝を通って山頂を目指し、帰りにこうもり岩などの巨岩群を散策して糸滝、雌滝を通るルートを選択しました。登山口から石段を登っていくと間もなく、雄滝の標識があり、向かうと滝つぼに水が滴り落ちて、清々しい気持ちになりました。20分ほど登ると分岐があって山頂方面へ向かいます。ここから少し急登となって、やがて岩のトンネルになりました。数個の岩が重なりあって形成された小窓岩です。ここをくぐりぬけて見晴しが良くなり、岩の横のロープをつかまりながら登ると雑木林を過ぎたら山頂が見えてきました。あともう少しで頂上です。
山頂の360度パノラマを感応しながら、お昼ごはんを食べまーす。
今日の登山めしは、亀嵩駅の扇屋そばさんでテイクアウトした、「扇屋そば・特製そば弁当」です。澄んだ空気と一緒にお蕎麦と仁多米のおにぎりを美味しく頂きました。お弁当の中に飴ちゃんが入っていて、とてもありがたいです。一休みして、こうもり岩ルートで下山。こうもり岩やかざし岩、窓岩など自然の造形美を散策しながら、糸滝や雌滝でマイナスイオンをたくさん浴びて、駐車場に到着です。帰りは、玉峰山荘に寄って温泉につかって帰りました。

登山めし

・JR亀嵩駅
扇屋そば
「扇屋そば・特製そば弁当」

あたらしい体験プログラム

●とろとろ湯葉すくい体験

国産大豆にこだわった「奥出雲とうふ・いしだ」の体験工房の湯葉すくい体験です。出来たてとろとろ、クリーミーな湯葉を50分、食べ放題です。自分ですくって食べる湯葉は格別です。

期間：　通年
所要時間：約1時間
定員：　3名～ 16名

●エディブルフラワー摘みと老舗旅館「浪花旅館」のランチ

食べられるお花、「エディブルフラワー」を自分で摘み、押し花体験、その後は、奥出雲町の老舗割烹旅館「浪花旅館」での自分が摘んだエディブルフラワーを使ったランチが楽しめるマイカープランです。

期間：　4月～ 6月、9月～ 11月
所要時間：約4時間
定員：　2名～ 4名

奥出雲町観光協会では、奥出雲町でできる体験プログラムを販売しています。

●奥出雲多根自然博物館でシェフ自慢のランチと恐竜ジオラマ作成体験

奥出雲多根自然博物館のイタリアンレストランでのランチセットと恐竜のジオラマ作成が楽しめるプランです。

期間：　通年の土日祝日
所要時間：約1時間
～ 3時間
定員：　3名～ 10名程度

●奥出雲多根自然博物館で恐竜のジオラマ作成体験

奥出雲多根自然博物館の見学、恐竜のジオラマ作成ができます。

期間：　通年
所要時間：約1時間～ 1時間半
定員：　6名～ 30名程度

●奥出雲のパワースポット巨石「権現山」と歴史に裏付けられた古刹「岩屋寺」の散策（地元道案内人同行）

奥出雲のパワースポット権現山、由緒正しい岩屋寺を地元道案内人と巡るツアーです。

期間：　6月～ 11月の
毎月第三日曜日
所要時間：約3時間半
定員：　2名～ 10名

木次線に乗ろう！

JR 出雲横田駅（いずもよこた）

まるで神社のような駅舎で、太いしめ縄が印象的です。

トロッコ列車の運行に合わせて開けています。近くのお食事処、観光施設のことなどなんでも聞いて下さい！

－おススメスポット－
八川小学校のイチョウ

－おススメスポット－
奥出雲町観光案内所
（JR出雲横田駅前）
ボランティアガイド
田村さん

JR 八川駅（やかわえき）

レトロな駅舎が目を引きます。

－おススメスポット－
八川そば
店主 中津さん

中津さん

木次線に乗って、そばを食べに来て下さる方もいらっしゃいます！ざいごそばがおススメです。